



おたより

令和4年11月号

静岡市清水うみのこセンター

TEL : 054-335-1148

FAX : 054-335-1292

Mail : shimizu-uminoko@po4.across.or.jp

	1(火)	2(水)	3(木)	4(金)
	きりん 9:45 (生活)	交保 ラッコ1 10:40 (親子遊び)	文化の日	(総合防災訓練) あひる10:00(親子遊び)
	A1 14:00 (生活)	B 14:00 (生活)		年少 親子遊び 14:00
7(月)	8(火)	9(水)	10(木)	11(金)
何でも相談	ひつじ 9:45 (生活)	交保 ラッコ2 10:40 (親子遊び)	パンダ1 10:00 (親子遊び)	何でも相談
特別指導	C1 14:00 (生活)	D 14:00 (生活)	F1 14:00	G1 14:00
14(月)	15(火)	16(水)	17(木)	18(金)
りす 9:45 (生活)	何でも相談	交保 ラッコ1 10:40 (小麦粉粘土)	パンダ2 10:00 (親子遊び)	あひる10:00 (小麦粉粘土)
E 14:00	A2 14:00 (生活)	何でも相談	F2 14:00	G2 14:00
21(月)	22(火)	23(水)	24(木)	25(金)
うさぎ 9:45 (生活)	しか 9:45 (生活)	勤労感謝の日	パンダ1 10:00 (小麦粉粘土)	パンダ2 10:00 (小麦粉粘土)
何でも相談	C2 14:00 (生活)		何でも相談	ペアレントトレーニング 13:30
28(月)	29(火)	30(水)	<p>新入園児母親教室について 9月8日に中止となった新入園児母親教室ですが、10月31日(月)10:00～行います。参加申し込みについては別紙でご案内します。臨床発達心理士の稲吉先生が子どもの発達のみちすじや入園前に大事にしたい関りをお話して下さいます。ほっとひと息つけるお話が聞けるとお思いますのでぜひご参加下さい。</p>	
みんなでほっとする会 10:00	歯科講演会 10:00	交保 ラッコ2 10:40 (小麦粉粘土)		
年中親子遊び 14:00	何でも相談	何でも相談		

おしらせ!

11月29日(火) 10:00~

静岡市歯と口の健康支援センター服部清先生をお迎えし、家庭での虫歯予防の仕方や歯科医へのかかり方などをお話していただきます。乳歯の健康状態は永久歯にも影響を与えますので、乳歯のケアが大切です。どなたでも参加できますので、ご希望の方はお申し込みください。



11月の活動内容

【生活：買い物パート2 (年少)】

今回はうみのかセンターがおやつフードコートになります。自分で好きなお菓子とジュースを選んで買い、食べてお片付けまでやってみたいと思います。感染対策には十分に気を付けて行います。



【小麦粉粘土(ラッコ・パンダ・あひる)】

小麦粉で作った粘土で遊びます。馴染みのないものに触ることが不安なお子さんもいますが、まずはお母さんが楽しむ姿を見せてあげてください。丸めたり、伸ばしたり、ちぎったり自由に遊んでみましょう。



ぜひおまちしてます



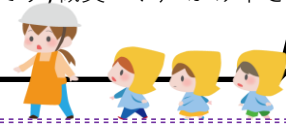
【生活：買い物パート2 (年中)】

うみのかセンターのお店ではなく、実際に地域のお店に出かけてお買い物をします。自分でお店の人とやり取りをしてみましょう。買うものと金額は後日お知らせしますので、小銭(100~150円位)のご用意をお願いします。

<総合防災訓練及び宿泊防災訓練について>

9月に台風の被害が出ました。浸水、断水等でご苦労された方も多かったと思います。日頃からの備えの大切さを改めて感じました。

11月4日は総合防災訓練を行います。あひるグループの方は活動時間中の訓練となりますが、ご協力お願いします。また、当日16時~翌5日昼までの宿泊防災訓練を実施します。災害用トイレの設置、防災食による食事等を体験します。関心のある方は参加できますので、(宿泊なしでも大丈夫です)職員へお声かけ下さい。



子どもから学ぶ

ある活動日の出来事です。A君はいつも担当職員が入口までお迎えに行き、一緒に3階へ来ていました。しかし、その日は担当職員がいなかった為、他の職員がお迎えに行き、対応することを伝えたところ、A君は「いや」と。職員が玩具を見せて誘うとその場では遊んだものの、なかなか進めず。エレベーターの中に玩具を置いて導くと、エレベーターの中にじりじりと足を踏み入れ、片足を中へ入れたりとA君が葛藤している様子が見えました。職員が「エレベーターと階段とどっちにする？」と提案するとしばらく迷って「かいだん」と言い、職員の手を取りついに3階へ(ここまで30分)。

いつものパターンが崩れることの不安から拒否をしたり、パニックになるということがあります。先の見通しが見えない、理解出来ないことは大きな不安です。A君がその不安を乗り越えられたのは何故だったのでしょうか。

人の発達には『ねがい』から始まる。発達は自分の力で壁を乗り越えること。その為には「不安だけどあなりたい」というねがい、「ぼくもできる」という自信、信じて見守り、支えてくれる大好きな人の存在が必要だと言われます。今回のエピソードはまさにA君自身が自分で壁を乗り越えた姿だったように思います。

ご本人が安定していることは大人の安心(ねがい)でもあります。もしかしたら、A君のお母様は複雑な思いだったかもしれません。それでもA君と職員のやり取りを見守ってくれたことに感謝です。子どものねがいに気づき(ねがいが生まれる活動を創り)、保護者のねがいにも寄り添いながら、一緒に歩いていけるうみのかセンターでありたいと思います。

うみのかセンターのおたよりは、ホームページから閲覧することが出来ます。

予定の確認等にご活用下さい。

各行事のお知らせや、活動報告等も随時掲載していきます。

うみのかセンター おたより

